

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 シラバス

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
高校3年	普通科	公民	現代社会	2	選択

教科書	現代社会（東京書籍）
その他の教材	最新図説現社（浜島書店） 現代社会要点サブノート（東京書籍）

目標	人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。
学習のねらい	現代社会について、政治・経済、社会や文化などさまざまな面から探求し、時事問題を切り口に、現代社会に対する興味・関心を高める。現代社会について多角的な視点から考察させるとともに、現代社会と自己との関わりに注目させ、いかに生きるかを主体的に考えさせる。資料の収集法や活用の仕方、レポートのまとめ方、メディアやインターネットの利用法、プレゼンテーション、小論文の書き方などのスキルを身に付けさせる。
定期考査	中間考査・期末考査ともに実施（年4回）
評価の観点 および 評価の方法	<p>【評価の観点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の基本的な問題にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、社会的事象を総合的に考え、よりよい社会の実現に向けて参加・協力する態度を身に付け、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。 ・現代社会の基本的な問題に関わる課題を見だし、社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い角度から考察するとともに、社会の変化やさまざまな立場、考え方をふまえて、公正に判断する。 ・現代社会の基本的な問題にかかわる事柄に関する諸資料をさまざまなメディアを通して収集し、役立つ情報を主体的に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をさまざまな方法で適切に表現する。 ・現代社会の基本的な問題と人間としての在り方生き方にかかわる事柄や学び方を理解し、その知識を身に付けている。 <p>【評価の方法】</p> <p>学期評価 … 中間テスト4割程度、期末テスト4割程度、平常点2割程度 学年末評価 … 学期評価を総計して2で割ったもの（1，2学期の平均） 平常点は、提出物（授業ノート、長期休暇中のレポート課題など）、授業中の確認テスト、授業態度から判断します。</p>
履修上の注意	板書を書き取るための「授業ノート」を準備してください。 新聞、テレビなどのメディアを使い、主なニュースを毎日チェックしてください。

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 年間指導計画

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学期	4 月	2 日本国憲法の基本原理 日本国憲法と三つの原理／基本的人権の尊重／新しい人権 と人権保障の進展／平和主義と安全保障	
	5 月	3 日本の政治機構 国会と立法／内閣と行政／裁判所と司法／地方自治 4 現代政治の特質と課題 選挙のしくみと課題／政党と利益集団／世論と政治参加	【一学期中間考査】
	6 月	5 個人の尊重と法の支配 法の支配と人権／市民生活と法／司法と人権／他者ととも に生きる	【一学期期末考査】
	7 月	6 経済のしくみ 経済社会の変容／現代の企業／市場経済のしくみ／国民所 得と経済成長／金融のしくみと働き／中央銀行の役割と金 融の自由化／政府の役割と財政	
夏季休業		課題（レポート） … 夏休み中の時事問題についてのレポート（予定）	
2 学期	8 9 月	7 変化する日本経済 戦後復興と高度経済成長／産業構造の転換と国際経済環境 の変化／経済のバブル化とその後／日本経済の現在／中小 企業と農業 8 豊かな生活の実現 自立した消費者への道／労働者の権利／現代の雇用・労働問 題／社会保障の役割／環境保全と循環型社会	
	10 月	9 国際経済のしくみと動向 貿易と国際分業／外国為替のしくみと国際収支／戦後国際 経済の枠組みとその変化／対立と協調の時代／グローバ ル化の進展	【二学期中間考査】
	11 月	10 国際政治のしくみと動向 国際社会の成り立ち／国際紛争を避けるしくみ／国際連合 の現状と課題／東西対立とその後の世界／核兵器と軍縮へ の取り組み	【二学期期末考査】
	12 月	11 国際社会の現状と課題 地域統合の進展／多様化する世界経済／南北問題／人口・資 源・食料問題／民族問題と紛争／国際社会と人権／日本の役 割	
冬季休業			
3 学期	1 月	教科書の内容を復習し、受験に向けての問題演習を実施する	